

札幌学院大学

コミュニティ・カレッジ

COMMUNITY COLLEGE

2023年度 前期講座のご案内

対面講座

- | | | |
|---------------------------|-------|------|
| 1. 映画と対談／時代と人間の交差点を読み解く | 稲塚 秀孝 | 二通 諭 |
| 2. 今年の世界経済の展望とマネープラン | 白根 壽晴 | |
| 3. 人生 100 年時代のセカンドライフを考える | 大野 雅人 | |
| 4. 映画で学ぶ＜特別支援教育と人間発達＞ | 二通 諭 | |

オンデマンド講座

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 5. コミュニケーション心理学入門／共同性への働きかけ | 品川 博二 |
|-----------------------------|-------|

英会話講座

- | | |
|--|-------------------|
| E1. 初級英会話 | Brendon Muir |
| E2. 初中級英会話 | Koch Junior, J.C. |
| E3. The Sustainable Development Goals in English | Timothy Grose |

主催 ◆ 札幌学院大学社会連携センター
後援 ◆ 北海道教育委員会・札幌市教育委員会
提携 ◆ えべつ市民カレッジ

COMMUNITY COLLEGE

ごあいさつ

市民の皆さま

2000年に札幌大通で始めたコミュニティ・カレッジは皆さま方のご支援により、今年で24年目を迎えることが出来ました。深く感謝申し上げます。

今期は「映画と対談／時代と人間の交差点を読み解く」では、100年続いた日高線とそれが廃線になっても「どこいきている人びと」の姿を観て、鉄道と地方の再生について考えたいと思います。また、「人生100年時代のセカンドライフを考える」では、「世のため、人のため」に繋がるセカンドライフの実践例から長寿社会の近未来について考えます。

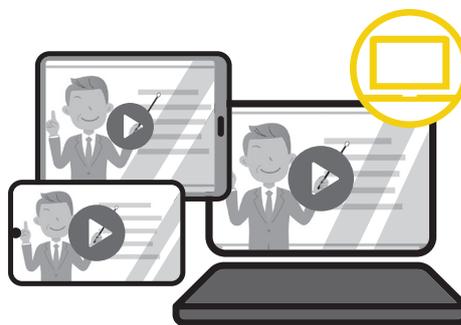
以上の他、コミュニティ・カレッジ開設時から続いている「世界経済とマネープラン」など多彩な講座で皆さまのご参加をお待ちしています。

札幌学院大学社会連携センター長 渡邊 慎哉

2023年度前期は対面とオンデマンド方式で開催いたします！



対面講座



オンデマンド講座

札幌学院大学 新札幌キャンパス 交通アクセス

〒004-8666

札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

* 地下鉄東西線

新さっぽろ駅1番出口1分

* JR千歳線

新札幌駅からサンピアザ経由徒歩5分

受講者用の駐車場はございません。
お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください





対面講座における感染症予防対策・受講上のお願い

※感染状況によって開催形態を変更する場合があります。予めご了承ください。

受講生の皆さまへのお願い

- 発熱などいつもと違う体調不良がある場合は受講をお控えください。また同居者に体調不良がある場合も同様です。(受講料の返金はいたしません)
- 飛沫感染を防ぐため、原則として「不織布マスク」の着用をお願いします。アルコール消毒液を用意していますので、入構時には、手指の消毒と検温をお願いいたします。
- 密を避け、ソーシャルディスタンス（1m以上）の確保に留意してください。
- 雑談等は控え、手指等の接触や物の受け渡しによる感染リスクを減らすよう努めてください。
- 1階学生食堂、2階図書館と、講座の教室のみご利用ください（指定された場所以外の立入はご遠慮ください）。
- 教室でのお食事はご遠慮ください。
- ◆ 感染者は保健所又は医療機関から指示のあった期間は大学構内に入構することは出来ません。
- ◆ 講座開講期間中に講師が感染した場合は講座を中止します。
- ◆ ご自身及び同居のご家族等が濃厚接触者であることが判明した場合は、大学への入構は控えてください。

※ 2023年3月時点での対策のお願いです

対面講座受講上の注意

受講料をお振込みいただいた方には、改めて開講日のご案内はいたしませんのでご承知願います。

各講座の日程時間等は、パンフレットあるいはホームページにてご確認ください。

※お子様連れでの受講はご遠慮ください。

※受講者用の駐車場はございません。

○開講場所：札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1 札幌学院大学 新札幌キャンパス

○講座当日は、札幌学院大学新札幌キャンパス1階 社会連携センターにて受付を行います。

○室内の空調は、集中管理となっており、温度が変更できない場合があります。衣服の着脱等により適宜ご対応願います。



対面講座

講座番号

1

映画と対談／時代と人間の交差点を読み解く



対面

定員／100名

受講料／2,500円(全1回)

記録映画の世界観、具体性を原点において、今を生きる私達が抱えるさまざまな社会問題を考え、ひもときます。映像のチカラと言葉のチカラを駆使して、ご参加いただく各世代の皆さんと共に理解を深めます。

上映作品「日高線と生きる」(2021年, 92分)

回	テーマ／講座日	内容
1	「日高線と生きる」 鉄路を喪(うしな)う人々の思いに寄せて 2023年6月17日(土) 午後 13:00~15:40	100年続いた日高線は、2021年春廃線(一部を除き)となった。2015年1月の高波被害から6年、国・道・JRは鉄路復旧を放棄した。しかし残された鉄路を活かそうと動き出す市民が現れた。全国に広がる「廃線ラッシュ」に声をあげる人々が生まれている。



講師／映画監督 稲塚 秀孝



コメンテーター／札幌学院大学名誉教授
二通 諭

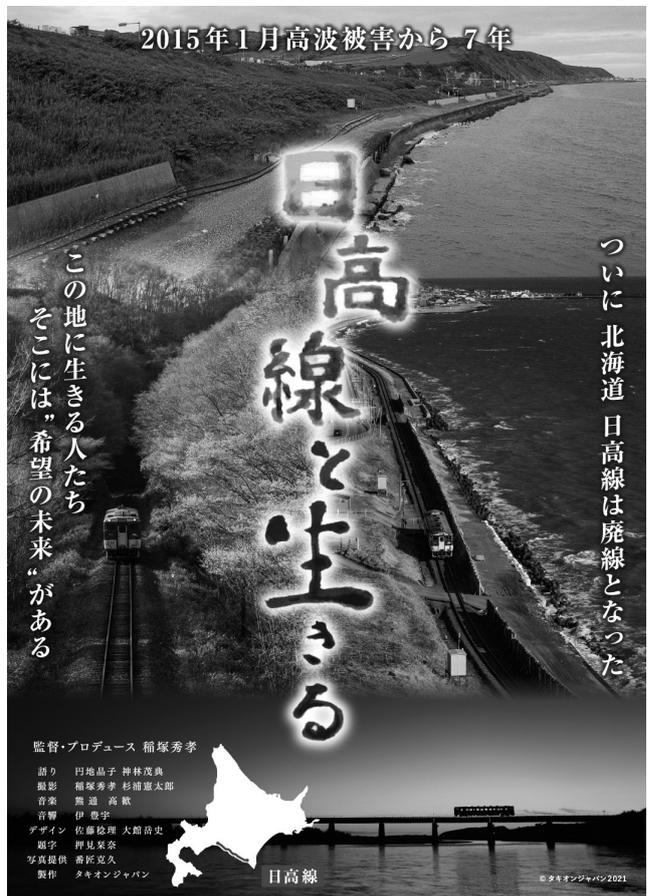
講師紹介

稲塚 秀孝(いなづか ひでたか)

1950年北海道苫小牧市生まれ。中央大学文学部哲学科卒業。(株)タキオンジャパン代表取締役。1973年(株)テレビマンユニオン参加。ドキュメンタリー、音楽番組、ドラマを制作。1985年(株)タキオン設立、現在に至る。記録映画「二重被爆」(2006)以降「奇跡の子どもたち」「書くことの重さ 作家 佐藤泰志」「役者として生きる」(2022)等を製作。「二重被爆～ヒロシマ ナガサキ 2つのキノコ雲の下を生き抜いて」(合同出版)

二通 諭(につう さとし)

1951年2月札幌郡手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年4月より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学社会学部特任教授。2011年、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ「雑談会」を立ち上げる。映画関連の著書として、『映画で学ぶ特別支援教育』(単著2011/8/25)、『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』(単著2015/8/9)がある。連載「映画に見るリハビリテーション」(医学書院:『総合リハビリテーション』)は26年310本に達している。



講座番号

2

今年の世界経済の展望とマネープラン



定員 / 100名

受講料 / 2,000円(全2回)

ウクライナ戦争と資源価格高騰などを原因とするインフレが顕著になり、欧米の政策金利が急激に上げられました。物価上昇に歯止めがかかって、今度は世界的な景気悪化見通しが示され、「次の危機がやって来る」と懸念され始めています。

本講座で世界経済と日本経済の定点観測を始めて23年、想定される次の危機にも備える堅実なマネープランを、生活者目線で具体的に実行できるように解説します。

回	テーマ / 講座日	内容
1	日本経済は長期衰退へ、私たち個人はどう立ち向かうか？ 5月13(土) 午前 10:00~12:00	過去10年間のアベノミクスで孤軍奮闘した日本銀行でしたが、金融緩和政策の転換を模索しています。肝心の構造改革を避けて通る政治が続き、円安や国民所得の低迷など貧しくなる一方の日本経済が深刻です。
2	『長期国際積立分散投資』で自分たちを守る 5月13日(土) 午後 13:00~15:00	弱体化する日本経済でも将来性豊かな分野はあるもの。まして世界には様々な成長企業が誕生中です。人口減少や財政悪化など不安山積ですが、資産形成と運用法を理解して少額でも始めれば自己防衛も前進します。

講師 / 札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴

講師紹介

白根 壽晴(しらね としはる) 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業(株)を経て税理士登録。97年にエフピーインテリジェンス設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。『オーナー社長の資産戦略と実務』『定年後のお金全疑問45』など著書も多数。日本FP協会理事 会長 CFP®・税理士。



講座番号

3

人生100年時代のセカンドライフを考える



対面

定員 / 30名

受講料 / 3,000円(全3回)

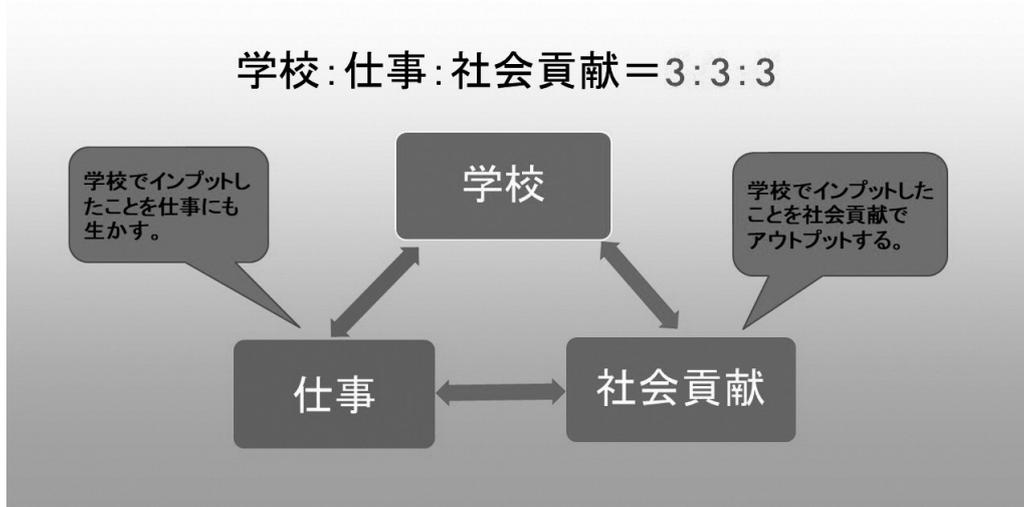
ファーストキャリアは、自分・家族・会社のため。セカンドキャリアは、世のため、人のため。
人生100年時代のセカンドライフをリカレント教育(将来のための再投資)から考えます。
「自分が主語」を実践することで、いろいろな人との出会いやチャンスが生まれ、それらが有機的に繋がっていきます。
明るくやりがいのあるセカンドキャリアのための第一歩を一緒に考えてみましょう。

回	テーマ / 講座日	内 容
1	セカンドライフを考える 6月12日(月) 午後 13:30~15:00	客観的なデータから、これからの社会とシニアライフについて多様な視点から考察します。また、そこから見えるセカンドライフについて考えてみます。講師の経験についてもお話しいたします。
2	セカンドライフを リカレント教育から展望する 6月19日(月) 午後 13:30~15:00	リカレント教育(将来のための再投資)を実践することで、どのような出会いやチャンスが生まれ、人生がどう変わるのかという事例を紹介します。リカレント教育を通してセカンドライフの可能性について考えてみます。
3	リカレント教育を体験する 6月26日(月) 午後 13:30~15:00	SDGs、地方創生、カーボンニュートラルなど、世界的な取り組みの実現のため、今こそ経験豊富なセカンドキャリアのチカラが期待されています。社会に貢献しながら、充実したセカンドライフを送る事例を紹介します。

講師 / アクサ生命保険 危機管理・BCP スペシャリスト、気象予報士 大野 雅人

ワークライフミックス

学校 : 仕事 : 社会貢献 = 3 : 3 : 3



講師紹介

大野 雅人(おおの まさと) アクサ生命保険 危機管理・BCP スペシャリスト。北海道大学公共政策大学院(2023年3月修了予定) 1961年生まれ。55歳の役職定年後にリカレント教育を開始。リスクマネジメント、SDGs、地方創生等を学び、58歳で社会人学生として北海道大学公共政策大学院に入学、同年気象予報士資格取得。その他、北海道強化計画有識者懇談会委員、上士幌町 SDGs 推進アドバイザー、北海道文化審議会委員を歴任。北海道大学認定デスティネーションマネージャー称号取得、「北大えるむ賞」受賞

講座番号

4

映画で学ぶ＜特別支援教育と人間発達＞



対面

定員／50名

受講料／4,000円(全4回)

2007年に特殊教育から特別支援教育へと移行し、これまでの7障害(視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、自閉症・情緒障害、言語障害)に加え、「知的遅れのない発達障害」、すなわち通常学級に在籍している学習障害(LD)、注意欠如多動性障害(ADHD)、高機能自閉症等も特別な教育的支援の対象となりました。本講座では、古今東西の映画から発達障害の豊かな世界と可能性を取り出します。加えて、数多の＜親子の愛着不全＞映画から学びとセラピーの装置としての映画のもつ意味、部活・特別活動に材を取った映画から＜人間発達と教育＞について考えます。

回	テーマ／講座日	内容
1	注意欠如多動性障害(ADHD)の豊かな世界と可能性 7月15日(土) 午後 13:00~15:00	第1作から50年、「男はつらいよ お帰り寅さん」が公開(2019)。「サウンド・オブ・ミュージック」(1965)も公開50年を記念して再上映(2015)。両作ともADHDの傍証に事欠かない人物(寅さんとマリア)が主人公。前段で吃音障害を取り上げます。
2	自閉スペクトラム症(ASD)の豊かな世界と可能性 7月15日(土) 午後 15:20~17:20	「シンプル・シモン」、「舟を編む」、「パワーレンジャー」、「それだけが、僕の世界」などの主人公は、優れた記憶力と豊富な知識、特定の物への高い関心と集中力を有し、欲望や感情におぼれることなく秩序やルールを厳格に守ります。付度、隠蔽、改竄に無縁ゆえ、組織に欠かせません。前段で場面緘黙、不登校・ひきこもりを取り上げます。
3	どうして親子の愛着の問題に光が当たるのだろう—学びとセラピーの装置だから 7月22日(土) 午後 13:00~15:00	愛着障害の背景にあるのは親子の離別や虐待です。このような境遇の子ども・大人が多いゆえ、映画のテーマになるのです。周囲の人々の関わり方など課題解決のヒントを往年のヤクザ映画など、さまざまなジャンルから捕捉します。
4	どうして部活と特別活動に光が当たるのだろう—そこに＜人間発達と教育＞の希望が見えるから 7月22日(土) 午後 15:20~17:20	「桐島、部活やめるってよ」(映画)、「幕が上がる」(演劇)、「アオハライド」(修学旅行)、「心が叫びたがってるんだ。」(地域交流ミュージカル)、「ちはやふる」3部作(競技かるた)、「青空エール」(吹奏楽)、「くちびるに歌を」(合唱)、「鈴木先生」(生徒会役員選挙・学校祭)、「チア☆ダン」(チアリーダー)など、部活・特別活動映画は枚挙にいとまがありません。そこに宿る意義について＜人間発達と教育＞の視点から考えます。

講師／札幌学院大学名誉教授 二通 諭

講師紹介

二通 諭(につう さとし) 1951年2月札幌郡手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年4月より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学社会学部特任教授。2011年、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ『雑談会』を立ち上げる。映画関連の著書として、『映画で学ぶ特別支援教育』(単著2011/8/25)、『特別支援教育時代の光り輝く映画たち』(単著2015/8/9)がある。連載『映画に見るリハビリテーション』(医学書院：『総合リハビリテーション』)は26年310本に達している。





オンデマンド講座 受講方法

受講にあたり下記のシステム環境が必要です。各自で環境の準備と確認をお願いします。

1. パソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末
2. インターネット環境

お申込みののち、受講料振込の確認ができた方へ、講座視聴のためのパスワードをお送りいたします。パスワードを講座視聴の次の画面に入力してご視聴ください。講座資料がある場合はサイトに添付します。講座視聴以外の目的に使用しないでください。お申込みの講座毎にパスワードは異なります。



【受講上の注意】

第三者とのパスワードの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面の録画は固くお断りいたします。

講座を受講するにあたり、自己の費用と責任で必要となるパーソナルコンピューターやスマートフォンなどの情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。利用者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって利用者に生じた損害について本学は一切責任を負いません。

講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンデマンド講座」
https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html



オンデマンド講座

講座番号

5

コミュニケーション心理学入門／
共同性への働きかけ



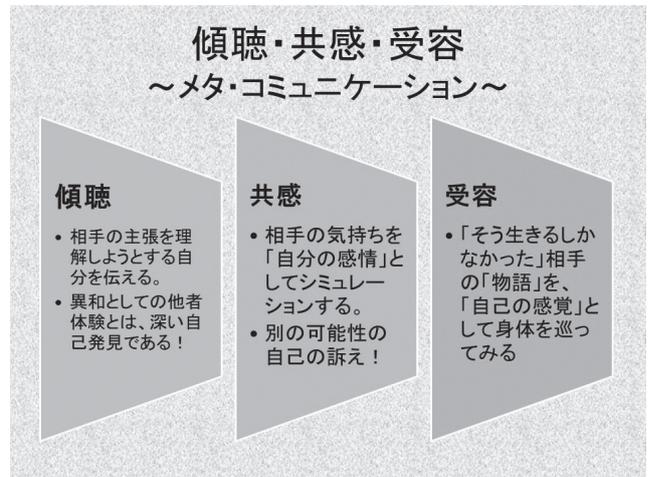
オンデマンド

配信期間／5月15日～8月31日

受講料／2,000円(全2回)

私は私だけで在るのではありません。「私たちという様式」(共同性)をとおして存在しています。私たちは、共同性の中で健やかに生き、共同性の内に安らかに逝くことができます。私が私で在ることを問いかけるという事は、私がどのような「私たち」の中に生きているかを問いかけることなのです。

様々な理由や原因で、私が「私たち」の中で上手に生きてゆけなくなると、適応障害や抑うつ状態などのメンタル不調に陥ります。私には他者と適切なコミュニケーションが必要です。この意味で、コミュニケーションとは単なる情報伝達ではありません。人間が人間としての在り方の実践なのです。



回	テーマ	内容
1	コミュニケーションの理解／ カウンセリングの理論と技法	コミュニケーションについての基本的な理解を試みる。この問題を社会心理学と臨床心理学の視点から概観する。私が「わたし達」である為には、私はどのような働きかけを行うのか？
2	コミュニケーションの実践／ カウンセリング実習の紹介	第一部での理論的概観を基に、カウンセラー訓練で行っているコミュニケーション実習を紹介する。いわばコミュニケーションの「トリセツ」を学習することで、そのイメージを把握したい。

講師／日本ケア・カウンセリング協会代表理事 臨床心理士・公認心理師 品川 博二



講師紹介

品川 博二(しながわ ひろじ) 臨床心理士・公認心理師。1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、東京教育大学(現筑波大学)で臨床研修。磯ヶ谷病院心理室長を経て、NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会代表理事。東京学芸大学・目白大学大学院講師、横浜地裁精神鑑定人および聖路加国際病院精神腫瘍科を歴任。著作に「アマデウス・シンドローム」、「死別から共存の心理学」他多数。

【対面講座】英会話講座

3クラスを開講いたします。週1回、全12回の講座です。日本での英語教育経験が豊富な、英語を母国語とする（ネイティブ）講師が担当します。なお、レベルはE1（初級レベル）からE3（中級レベル）の順になっています。

コーディネーター／ Timothy Grose（元札幌学院大学人文学部准教授）



講座番号

E1

初級英会話

定員／20名

受講料／18,000円(全12回)

この講座では、日常生活や海外旅行の場面などで使える初歩的な英会話力を身につけることを目標にします。興味や関心のあることについて簡単な英語でおしゃべりできるようにやさしく指導します。

講座日時	講師
5月12日(金)～7月28日(金) 午前 9:45～11:15 毎週金曜日 全12回	札幌学院大学講師 Brendon Muir

対象：日常的な場面で使う初級レベルの英会話の力を身につけたい方。

講師紹介

Hi everyone! I'm Brendon. I'm a New Zealander. I have lived in Hokkaido for many years, so I call two places home - New Zealand and Hokkaido. Both of my homes have breathtaking nature in all seasons. I love travelling, seeing new places and communicating with new people. Let's enjoy practising communication together!

講座番号

E2

初中級英会話

定員／20名

受講料／18,000円(全12回)

この講座では、日常生活に必要な基礎的な英語力を高めます。コミュニケーションの力を高めるには、できるだけ多くのフレーズを身につけ、実際に使用することです。英米圏のマナーについての知識なども学びます。

講座日時	講師
5月10日(水)～7月26日(水) 午前 9:45～11:15 毎週水曜日 全12回	札幌学院大学講師 Koch Junior, J. C.

対象：日常生活での基礎的な英会話力を身につけたい方。

講師紹介

Hello! I'm Jr Koch. Please call me Jr. I'm originally from Brazil. I used to live in New Zealand, where I taught English to international students. I now live in Hokkaido with my family, and I work at Sapporo Gakuin University. I love studying and teaching, and my hobbies are reading, writing and enjoying a cup of coffee with my friends. Let's enjoy speaking English together!

講座番号

E3

The Sustainable Development Goals in English

定員 / 20名

受講料 / 18,000円(全12回)

The title of this class is 'The Sustainable Development Goals in English'. Please note that this is not a lecture course; instead, it will focus on practicing communication skills, language practice and discussions based on the SDGs. A positive attitude is more important than a high level of English!

講座日時	講師
5月9日(火)~7月25日(火) 毎週火曜日 全12回 午後 13:30~15:00	元札幌学院大学准教授 Timothy Grose

対象：すでに基礎的な英会話能力を身につけている方。

講師紹介

My name is Tim Grose. I'm from the UK although I have been living in Japan for a long time. My interests are environmental issues, gardening and outdoor activities. Therefore, Hokkaido is an excellent place for me to live and work!

2023年度前期 英会話講座日程

(全12回)

曜日													
E1 (金)	5/12	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21	7/28	初級英会話 9:45~11:15 担当講師/Brendon Muir
E2 (水)	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19	7/26	初中級英会話 9:45~11:15 担当講師/Koch Junior, J. C.
E3 (火)	5/9	5/16	5/23	5/30	6/6	6/13	6/20	6/27	7/4	7/11	7/18	7/25	The Sustainable Development Goals in English 13:30~15:00 担当講師/Timothy Grose



Brendon Muir 先生



Koch Junior, J. C. 先生



Timothy Grose 先生

お申し込みから受講までの流れ

I.【申込期間】

3月23日(木)～4月11日(火)必着

※定員のある講座の受講希望者が開講予定人数に満たない場合は、開講しない場合があります。
 ※定員制限がある講座の定員を超える応募者多数のお申し込みがある場合は、抽選となります。

II.【申込方法】

①インターネット ②FAX ③ハガキでのいずれかになります。※電話によるお申し込みはできません。

- ①インターネットの場合 …… <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>
- ②FAXの場合 …………… FAX番号:011-807-0373
- ③ハガキの場合 …………… あて先:〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛

III.【結果通知】

4月18日(火)以降に申込者全員に封書で通知いたします。

※受講いただける方には、「受講確定通知書」と「受講料の振込用紙」をお送りいたします。
 ※開講予定人数に満たず、開講できない場合は、講座中止のお知らせをお送りいたします。
 ※応募者多数の場合の抽選結果(受講できない場合)は、封書でお知らせします。
 ※4月24(月)までに受講に関する通知が届かない場合は、お問い合わせください。

IV.【受講料の支払方法・受講確定】

受講料は、「受講確定通知書」に記載された金額をゆうちょ銀行または北洋銀行の口座にお振込みください。
 受講料の振込みによって正式に受講確定とさせていただきます。振込みが確認できない場合は受講できませんので、指定された期日までに必ずお振込みください。領収書の発行は原則行っておりません。お振込時の明細書を大切に保管してください。

V.【受講上の注意】

受講確定通知書に講座の開始日が記載されています。
 受講料をお振込みいただいた方には、改めて開講日のご案内はいたしませんのでご承知願います。
 各講座の全日程は、パンフレットおよび本学社会連携センターのホームページにてご覧ください。
 ※お子様連れでの受講はご遠慮ください。
 ※受講生用の駐車場はございません。
 ○開講場所:札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 札幌学院大学 新札幌キャンパス
 ○講座当日は、札幌学院大学新札幌キャンパス1階 社会連携センターにて受付を行います。

オンデマンド講座視聴ページ「コミュニティ・カレッジ オンデマンド講座」
https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/online-seminar.html



【キャンセルに関して】

原則としてキャンセルはできません。ただし、やむを得ない事情によりキャンセルを希望する場合は、「受講確定通知書」に記載された受講料支払期限までに必ずご連絡ください。【TEL:(代表)011-386-8111 社会連携センター】までご連絡ください。お支払いいただいた受講料は、返金できかねますのでご了承ください。

お申し込み前に必ずお読み下さい。 ●受付時間/9時～17時(月～金)

- お申込者以外の方は受講できません。
- 本学「コミュニティ・カレッジ」の講座は「えべつ市民カレッジ」と連携しております。
- オンデマンド講座の単位認定希望の方へは、単位シールをお送りいたします。視聴した旨を社会連携センターまでご連絡ください。
- 受講生は自動的に「コミュニティ・カレッジ」の会員として登録されます。
- 都合により担当講師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- 札幌学院大学（その前身の札幌文科専門学院、札幌短期大学、札幌商科大学を含む）の在学生、同窓生ご本人と、在学生の保護者の方々には、受講料特別割引制度があります。（ただし教材費などは除きます）その旨、お申込み時に明示してください。お申込み時に明示なき場合は、割引制度をご利用いただけません。〔外国語講座と資格対策関係講座は2割引、それ以外の講座は5割引で受講できます。〕
- ご提供いただきました個人情報、今後の講座や札幌学院大学のイベント等をご案内する目的以外には使用いたしません。

お申し込み方法

1. ハガキ・FAXによるお申し込みは、◎に示す項目を記載のうえ、下記あて先にお送りください。

あて先 [ハガキ] 〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛
[FAX] FAX番号 011-807-0373

◎ハガキ・FAX用紙に記載する事項は下記のすべての項目です。なお、記入漏れなどがあると受付処理等ができませんので、ご注意ください。お間違えのないようご記入願います。

〈はがき用切り取り線〉

講座番号	講座名 (※複数記入可)		
フリガナ			
氏名			
〒	-	電話番号	()
住所			
年齢	歳	職業	
コミュニティ・カレッジを受講したことがありますか	はい or いいえ		
同窓生本人	卒業年()年()学部	旧姓()	
在学生の保護者	在学生氏名 ()学部 ()年		
在学生本人	学籍番号()		
コミュニティ・カレッジ講座を何で知りましたか？(○をつけてください)			
①本学の案内 ②区役所、区民センター ③図書館 ④新聞折込チラシ			
⑤友人・知人 ⑥インターネット(具体的に:)			
⑦その他()			

2. インターネットの場合はこちらからお申込みください。 <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>

札幌学院大学大学院(修士課程)のご案内

大学院においては、専門領域の高度な学識と技能を身につけることを通して、専門職業人として社会の先端で活躍できる人間の育成を目指しています。

<p>地 域 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科</p>	<p>夜間・土曜授業などの働きながら学べる環境を有し、地域社会の諸課題を研究対象とし、地域・まちづくり系分野、地域・経営・経済分野及び地域会計分野等のそれぞれの分野でスペシャリストとして活躍し得る人材養成を目的としています。CFP[®] 受験資格を得ることも可能です。</p>
<p>法 学 研 究 科</p>	<p>法学や政治学を中心に隣接諸科学の研究成果を総合して、鋭い人権感覚と豊かな国際感覚を備えた、地域社会に貢献できる人材及び高度な専門知識と能力を備えた専門的職業人を養成することを目的としています。税理士資格とCFP[®] 受験資格の取得もサポートしています。 なお、大学卒業を前提としない「出願資格審査」による修士課程の入学も可能です。</p>
<p>臨 床 心 理 学 研 究 科</p>	<p>臨床心理学を中心に心理臨床に関連する諸分野との連携を得ながら、様々な心の問題を心理臨床の視点から取り上げ、公認心理師及び臨床心理士という専門的職業人を養成することを目的としています。道内初の臨床心理士資格認定協会一種認定校としての実績を有しています。</p>

● 法 学 研 究 科

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地

● 地 域 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科

● 臨 床 心 理 学 研 究 科

〒004-8666 北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

大学院の他、社会人が大学で学ぶ制度として、編入学試験制度、社会人入学試験制度、科目等履修生制度、聴講生制度、研究生制度等があります。詳細についてはお問い合わせください。

TEL.011-386-8111(代)
<https://www.sgu.ac.jp>

ご寄付のお願い

札幌学院大学は、地域との連携をコンセプトに新札幌キャンパスを開設いたしました。建学の精神である「学の自由」「独創的研鑽」「個性の尊重」に基づき、今後もより良い教育研究活動を提供できるよう教育環境の一層の充実を目指しております。

コミュニティ・カレッジ事業につきましても、オンデマンド講座など新しい取り組みを実施し、皆さまの生涯学習のニーズに応えるよう努めて参ります。

この度、本学が取り組む教育活動のさらなる充実にご協力を賜りたく、教育振興に関わる寄付金の募集をお願いしております。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、格別のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

コミュニティ・カレッジ受講料の還付

寄付金額に応じて、ポイントによる特典を差し上げております。ポイントは寄付をいただいた月から2年間有効です。コミュニティ・カレッジ受講料の還付に利用する場合は、5ポイントにつき1,000円分が対象となります。具体的には次の通りです。

例)

寄付金額	寄付ポイント	コミュニティ・カレッジ 受講料還付額
5,000円	5ポイント	1,000円分
10,000円	10ポイント	2,000円分
30,000円	30ポイント	6,000円分

この他にも大学オリジナルグッズ等にポイントを利用することができます。

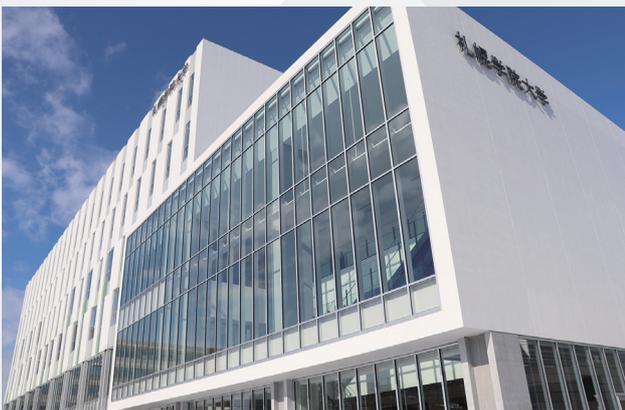
寄付による税制上の優遇措置が受けられる場合があります。

寄付についての詳細は、「札幌学院大学教育振興寄付のお願い（趣意書）」または、大学ウェブサイト（札幌学院大学教育振興寄付のご案内 <https://www.sgu.ac.jp/information/donation/>）をご覧ください。



新札幌キャンパス

新たな学びの創造：多様な事・ひと・もの (diversity) との協働 (collaboration)



コミュニティ・カレッジのお問い合わせ先

札幌学院大学社会連携センター

〒004-8666札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

ホームページ https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/

E-mail : sharen@ims.sgu.ac.jp

TEL 011-386-8111(代表) FAX 011-807-0373

受付時間 / 9:00~17:00 (月~金)

